

瀬戸内海の水軍に関する 歴史的資源調査及び その活用方法に向けた研究

【2012.03.24最終報告】

指導教員：戸田教授、後藤教授、末平准教授

研究員：代表 森永智絵、元岡敬史

出原由貴、織田祐吾、小早川隆、竹本尚史、富田千春、
花野和弘、向田裕始、吉原文雄、米山俊哉



1 本研究の目的と成果

1 本研究の趣旨と目的

① 仮説

アジア地域等との歴史的交流によって成熟し、衰退に直面している瀬戸内の港町の地域活性化と観光関連産業の振興を図るには、文化的価値を発掘し、つながりを再生する試みが有効

② 研究の目的

瀬戸内の港町の生業、食、伝統行事等の背景にある「水軍」に関する文化遺産等の保存・継承の実態を把握して「文化の道」を構築する方策を検討し、広島県の進める「瀬戸内海の道構想」と連携した新たなツーリズムの開発につなげる。

2 本研究の成果

I 水軍資源の現状把握

- ・ 水軍城跡，文化，習俗（食を含む）

II 観光客を対象とした形態・行動・認知度の把握（アンケート調査）

III 水軍資源を活用した瀬戸内観光ルート の提案

2 これまでの活動概要①

3 活動内容

① 研究会開催状況

- 6月 9日(木) キックオフ会議 14:00~16:00 広大学院東千田キャンパス
前半スケジュール, 役割分担 等
- 6月27日(月) 第1回研究会 17:30~20:00 広大学院東千田キャンパス
文献調査報告「水軍」三島安精, 「村上水軍考」(財)愛媛県文化振興財団
広島県内城館遺跡の基礎知識
- 7月25日(月) 第2回研究会 18:00~20:30 広大学院東千田キャンパス
文献調査報告「瀬戸内の海人たちⅠ・Ⅱ」中国新聞社, 愛媛新聞社
「瀬戸内水軍を旅する」中国新聞社, 「海賊史の旅」村谷正隆
- 8月21日(日) 第3回研究会 14:00~17:00 広大学院東千田キャンパス
文献調査報告「日本の海人」宮本常一ほか, 「歴史紀行瀬戸内水軍」森本繁
「水軍史の女性たち」村谷正隆
現地調査企画協議
- 9月26日(月) 第4回研究会 18:00~20:00 広大学院東千田キャンパス
文献調査報告「光と影の庶民史」河野通博, 「瀬戸内海水軍史」松岡進
年表作成協議, 個別レポート協議
- 10月24日(月) 第5回研究会 18:00~20:00 広大学院東千田キャンパス
現地調査結果報告, 年度後半の進め方方針協議

2 これまでの活動概要②

- 12月 4日(日) 第6回研究会 14:00~16:00 広大学院東千田キャンパス
観光地域振興対策, 現地調査報告, 後半の進め方協議
- 1月12日(木) 第7回研究会 18:00~21:00 広島県庁舎
主要ルート文献調査報告, アンケート調査進捗状況報告, 現地視察調査報告
- 1月30日(月) 第8回研究会 18:00~21:00 広大学院東千田キャンパス
アンケート実施に関して, 現地調査日程調整, 報告書について
- 3月 3日(土) 第9回研究会 14:00~17:00 広大学院東千田キャンパス
アンケート調査分析について, 現地調査報告, 報告書進捗状況報告,
旅行業へのヒアリング検討状況報告, るるぶへの記載について

② 現地調査

- 10月2日(日)~3日(月) 現地調査 愛媛県
2月12日(日)~13日(月) 現地調査 広島県, 愛媛県

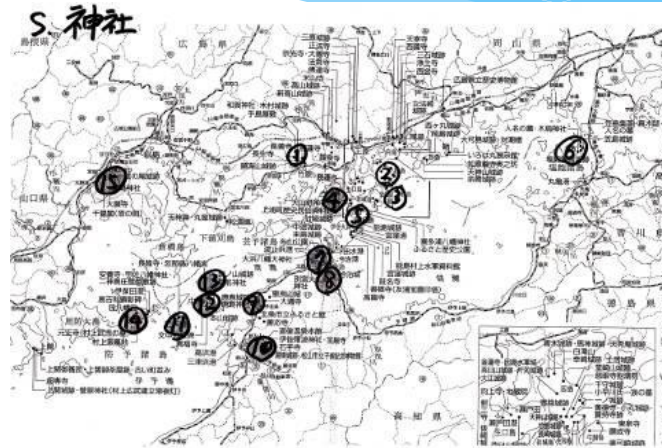
③ アンケート調査

- 1月21日(土)~22日(日) 10:00~15:00 呉市海事歴史科学館
1月21日(土)~22日(日) 10:00~15:00 せとうち茶屋大三島
1月21日(土)~22日(日) 10:00~15:00 松山城

3 研究成果

I 水軍資源の現状

(1) 神社



資料：瀬戸内水軍散歩編集委員会編「瀬戸内水軍散歩」(2002年、山川出版社)に加筆

3 研究成果

I 水軍資源の現状

(2) 寺院



資料：瀬戸内水軍散歩編集委員会編「瀬戸内水軍散歩」(2002年、山川出版社)に加筆

3 研究成果

I 水軍資源の現状

(3) 城跡



資料：瀬戸内水軍散歩編集委員会編「瀬戸内水軍散歩」(2002年、山川出版社)に加筆

3 研究成果

I 水軍資源の現状

(4) 史跡



資料：瀬戸内水軍散歩編集委員会編「瀬戸内水軍散歩」(2002年、山川出版社)に加筆

3 研究成果

Ⅱ 水軍資源をプロット

(5) ルート化

- ① 宮島・広島・呉・松山ルート
- ② しまなみ海道ルート
- ③ 江田島・呉・蒲刈・鞆ルート



資料：NEXCO西日本「高速道路ガイドマップ(中国四国地域版)」に加筆

3 研究成果

Ⅲ 現地調査結果

- ① 宮島・広島・呉・松山ルート
 - ・瀬戸内海を体感できる航路の活用
 - ・目的地までの時間短縮、目的地での滞在時間の増のメリット
 - ・運行料金が高価
- ② しまなみ海道ルート
 - ・地域資源、伝統行事、体験型観光などメニューが豊富
 - ・その多くがしまなみ海道から離れた地域に点在(2次交通に課題)
 - ・架橋の乗降に比例して料金が高価
- ③ 江田島・呉・蒲刈・鞆ルート
 - ・ルート全体の距離が長く、2次交通未整備(貸切バス、マイカーでの移動)
 - ・フェリー、高速道路、有料道路を経由するため料金が高価
 - ・大崎上島(木江港)～大三島(宮浦港)間は1日2便のみ

3 研究成果

Ⅳ 観光客を対象とした形態・行動・ 認知度に関するアンケート調査

(1) 調査の概要

a. 調査期間

2012年1月21日～1月22日

b. 調査地点の選定

選定した3つのルート内での始点・終端もしくは分岐の結節点のなかから、
観光客の集客数とアンケート調査の実行可能性を考慮

- ①呉エリア(広島地域)から「呉市海事歴史科学館」(大和ミュージアム)
- ②しまなみエリアから 「せとうち茶屋大三島」(大山祇神社のそば)
- ③松山・道後エリアから「松山城」

c. 回収数

- ①呉市海事歴史科学館 207人から回答
- ②せとうち茶屋大三島 210人から回答
- ③松山城 201人から回答

3 研究成果

Ⅳ 観光客を対象とした形態・行動・ 認知度に関するアンケート調査

d. 調査内容

①形態

利用する交通手段、訪問目的、同伴者、訪問回数、情報収集方法、
年齢、性別

②行動

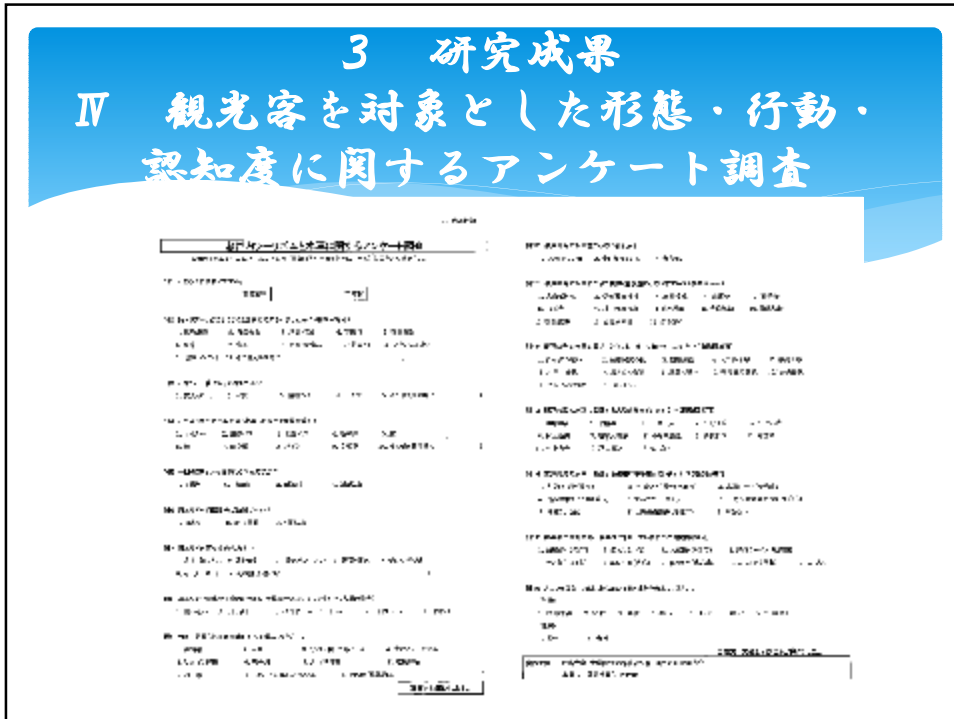
訪問地点、滞在日数、消費金額

③知識や認知度

水軍、水軍ゆかりの史跡・施設、水軍の歴史・文化ストーリー、
水軍に関連する人物、水軍に関連する伝統行事、郷土料理

e. 分析にあたっての仮定

- ・観光客の形態・行動・意識は、観光客がどこ(近場もしくは遠方)から来訪したかにより異なるものと仮定
- ・近距離、遠距離はその地点が含まれる地方で判断
(ただし、せとうち茶屋は、四国地方中国地方からの来訪を近距離とする)



3 研究成果

IV 観光客を対象とした形態・行動・認知度に関するアンケート調査

(2) 調査結果の分析

a. 形態

① 交通手段

- ・近距離の場合、マイカーの割合が最も高い
- ・遠距離の場合、呉エリア、松山・道後エリアではその他の割合が、しまなみエリアでは団体バスの割合が高い
- ・呉エリア、松山・道後エリアでは、遠距離にもかかわらずマイカーの利用率が比較的高い

交通手段(問4)のクロス集計結果

① 呉エリア

| | マイカー | 団体バス | その他 | 合計 |
|-----|---------|---------|----------|-----------|
| 近距離 | 31(54%) | 17(30%) | 9(16%) | 57(100%) |
| 遠距離 | 47(26%) | 24(13%) | 110(61%) | 181(100%) |

② しまなみエリア

| | マイカー | 団体バス | その他 | 合計 |
|-----|---------|---------|---------|-----------|
| 近距離 | 99(70%) | 42(30%) | 0(0%) | 141(100%) |
| 遠距離 | 7(10%) | 42(63%) | 18(27%) | 67(100%) |

③ 松山・道後エリア

| | マイカー | 団体バス | その他 | 合計 |
|-----|---------|---------|----------|-----------|
| 近距離 | 30(97%) | 1(3%) | 0(0%) | 31(100%) |
| 遠距離 | 62(31%) | 33(17%) | 103(52%) | 198(100%) |

注:その他は、交通手段が新幹線、JR、船、航空機である観光客

3 研究成果

Ⅳ 観光客を対象とした形態・行動・認知度に関するアンケート調査

(2) 調査結果の分析

b. 行動

① 訪問地点

- ・呉エリア「近距離」客は宮島へも半数が訪問
「遠距離」客は宮島に加え平和公園・原爆ドーム、錦帯橋を広域的に周遊する傾向
- ・しまなみエリア「近距離」客はしまなみ沿線を半数以上が訪問
「遠距離」客はしまなみ沿線、道後温泉を広域的に周遊
- ・松山・道後エリア「近距離」客は道後温泉を半数が訪問
「遠距離」客は道後温泉、坂の上の雲ミュージアム、しまなみ海道を広域的に周遊

訪問地点(問9)とのクロス集計

①呉エリア

| | 1. 錦帯橋 | 2. 宮島 | 3. 平和公園・原爆ドーム | 4. 大和ミュージアム | 5. しまなみ海道 |
|-----|---------|----------|---------------|-------------|-----------|
| 近距離 | 2(4%) | 27(47%) | 7(12%) | 57(100%) | 4(7%) |
| 遠距離 | 32(18%) | 128(71%) | 94(52%) | 181(100%) | 17(9%) |

②しまなみエリア

| | 1. しまなみ海道 | 2. 大山祇神社 | 3. 道後温泉 | 4. 松山城 | 5. 坂の上の雲ミュージアム |
|-----|-----------|-----------|---------|---------|----------------|
| 近距離 | 77(55%) | 141(100%) | 33(23%) | 10(7%) | 8(6%) |
| 遠距離 | 47(70%) | 67(100%) | 51(76%) | 29(43%) | 17(25%) |

③松山・道後エリア

| | 1. しまなみ海道 | 2. 大山祇神社 | 3. 道後温泉 | 4. 松山城 | 5. 坂の上の雲ミュージアム |
|-----|-----------|----------|----------|-----------|----------------|
| 近距離 | 2(6%) | 0(0%) | 16(52%) | 31(100%) | 7(23%) |
| 遠距離 | 60(30%) | 23(12%) | 176(89%) | 198(100%) | 92(46%) |

注：訪問地点の項目は、各エリアにおいて上位5項目を選出

3 研究成果

Ⅳ 観光客を対象とした形態・行動・認知度に関するアンケート調査

(2) 調査結果の分析

b. 行動

② 滞在日数

- ・「近距離」客は、日帰りの割合が高い
しまなみエリアと松山・道後エリアは6割超、呉エリアでは9割超
しまなみエリアと松山・道後エリアは1泊客が3割、呉エリアは1割未満
- ・「遠距離」客は、9割が宿泊しているが、各エリアとも1泊2日が6割前後を占める

滞在日数(問5)とのクロス集計

①呉エリア

| | 1. 日帰り | 2. 1泊2日 | 3. 2泊3日 | 4. 3泊以上 | 合計 |
|-----|---------|----------|---------|---------|-----------|
| 近距離 | 51(91%) | 5(9%) | 0(0%) | 0(0%) | 56(100%) |
| 遠距離 | 20(11%) | 110(61%) | 39(22%) | 10(6%) | 179(100%) |

②しまなみエリア

| | 1. 日帰り | 2. 1泊2日 | 3. 2泊3日 | 4. 3泊以上 | 合計 |
|-----|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 近距離 | 91(65%) | 45(32%) | 4(3%) | 1(1%) | 141(100%) |
| 遠距離 | 3(4%) | 37(55%) | 27(40%) | 0(0%) | 67(100%) |

③松山・道後エリア

| | 1. 日帰り | 2. 1泊2日 | 3. 2泊3日 | 4. 3泊以上 | 合計 |
|-----|---------|----------|---------|---------|-----------|
| 近距離 | 20(65%) | 11(35%) | 0(0%) | 0(0%) | 31(100%) |
| 遠距離 | 10(5%) | 124(63%) | 48(24%) | 16(8%) | 198(100%) |

3 研究成果

Ⅳ 観光客を対象とした形態・行動・認知度に関するアンケート調査

(2) 調査結果の分析

b. 行動

③消費行動

- ・「近距離」客は、8割から9割が5,000円以下の支出で、3,000円以下の支出が6割弱を占める
- ・呉エリアとしまなみエリアの「遠距離」客も同様の傾向
- ・松山・道後エリアへの「遠距離」客のみ消費金額が大きく、5,000円から1万円の割合が4割程度を占め、1万円以上も2割超（これは温泉に宿泊するという要素が影響）

消費金額(問8)とのクロス集計

①呉エリア

| | 1.3千円以下 | 2.3千円～5千円 | 3.5千円～1万円 | 4.1万円以上 | 合計 |
|-----|----------|-----------|-----------|---------|-----------|
| 近距離 | 30(57%) | 16(30%) | 6(11%) | 1(2%) | 53(100%) |
| 遠距離 | 112(63%) | 32(18%) | 19(11%) | 14(8%) | 177(100%) |

②しまなみエリア

| | 1.3千円以下 | 2.3千円～5千円 | 3.5千円～1万円 | 4.1万円以上 | 合計 |
|-----|---------|-----------|-----------|---------|-----------|
| 近距離 | 80(57%) | 30(21%) | 24(17%) | 6(4%) | 140(100%) |
| 遠距離 | 33(50%) | 22(33%) | 6(9%) | 5(8%) | 66(100%) |

③松山・道後エリア

| | 1.3千円以下 | 2.3千円～5千円 | 3.5千円～1万円 | 4.1万円以上 | 合計 |
|-----|---------|-----------|-----------|---------|-----------|
| 近距離 | 18(58%) | 6(19%) | 5(16%) | 2(6%) | 31(100%) |
| 遠距離 | 42(21%) | 37(19%) | 70(36%) | 48(24%) | 197(100%) |

3 研究成果

Ⅳ 観光客を対象とした形態・行動・認知度に関するアンケート調査

(2) 調査結果の分析

c. 知識や認知度

①史跡・施設の認知度

- ・水軍ゆかりの史跡施設の認知率は総じて低い
- ・遠距離で認知率が高いのは大山祇神社のみ
- ・近距離で認知率が比較的高いのは、大山祇神社、村上水軍の墓、因島水軍城である
- ・水軍城跡は、城でイメージされる城の石垣や天守閣等の構造物が、開発等で残っていないので認知率が低い

水軍ゆかりの史跡・施設の認知度(問11)とのクロス集計

①呉エリア

| | 1.大山祇神社 | 2.鹿島神社 | 3.石手寺 | 4.村上水軍の墓 | 5.末島城跡 | 6.湯築城跡 | 7.因島水軍城 | 8.知らない |
|-----|---------|--------|--------|----------|--------|--------|---------|----------|
| 近距離 | 19(33%) | 7(12%) | 6(11%) | 19(33%) | 3(5%) | 0(0%) | 22(39%) | 25(44%) |
| 遠距離 | 12(7%) | 17(9%) | 7(4%) | 34(19%) | 17(9%) | 6(3%) | 27(15%) | 113(62%) |

②しまなみエリア

| | 1.大山祇神社 | 2.鹿島神社 | 3.石手寺 | 4.村上水軍の墓 | 5.末島城跡 | 6.湯築城跡 | 7.因島水軍城 | 8.知らない |
|-----|----------|--------|---------|----------|---------|---------|---------|---------|
| 近距離 | 103(73%) | 11(8%) | 30(21%) | 49(35%) | 18(13%) | 14(10%) | 49(35%) | 22(16%) |
| 遠距離 | 38(57%) | 4(6%) | 9(13%) | 15(22%) | 5(7%) | 0(0%) | 11(16%) | 23(34%) |

③松山・道後エリア

| | 1.大山祇神社 | 2.鹿島神社 | 3.石手寺 | 4.村上水軍の墓 | 5.末島城跡 | 6.湯築城跡 | 7.因島水軍城 | 8.知らない |
|-----|---------|---------|--------|----------|--------|--------|---------|---------|
| 近距離 | 11(35%) | 7(23%) | 8(26%) | 4(13%) | 1(3%) | 4(13%) | 3(10%) | 11(35%) |
| 遠距離 | 26(13%) | 26(13%) | 13(7%) | 48(24%) | 13(7%) | 17(9%) | 36(18%) | 88(44%) |

注：水軍ゆかりの史跡・施設の認知度の項目は、3つのエリアの中で少なくとも1つのエリアが20を超えている項目を選定

3 研究成果

Ⅳ 観光客を対象とした形態・行動・認知度に関するアンケート調査

(2) 調査結果の分析

c. 知識や認知度

② 歴史文化ストーリーの認知度

・壇ノ浦の合戦を除き、総じて認知度が低い

・これは、壇ノ浦の合戦以外、小説やテレビドラマとして取り上げられていないことが理由と推察

水軍の歴史・文化ストーリーの認知度(問12)とのクロス集計

① 呉エリア

| | 1. 藤原純友の乱 | 2. 鶴姫伝説 | 3. 大三島合戦 | 4. 厳島合戦 | 5. 壇ノ浦の合戦 | 6. 屋島の戦い | 7. 文永・弘安の役 | 8. 知らない |
|-----|-----------|---------|----------|---------|-----------|----------|------------|---------|
| 近距離 | 6(11%) | 8(14%) | 8(14%) | 18(32%) | 32(56%) | 21(37%) | 5(9%) | 20(35%) |
| 遠距離 | 18(10%) | 10(6%) | 5(3%) | 45(25%) | 104(57%) | 34(19%) | 22(12%) | 67(37%) |

② しまなみエリア

| | 1. 藤原純友の乱 | 2. 鶴姫伝説 | 3. 大三島合戦 | 4. 厳島合戦 | 5. 壇ノ浦の合戦 | 6. 屋島の戦い | 7. 文永・弘安の役 | 8. 知らない |
|-----|-----------|---------|----------|---------|-----------|----------|------------|---------|
| 近距離 | 22(18%) | 42(30%) | 16(11%) | 32(23%) | 78(55%) | 43(30%) | 11(8%) | 38(27%) |
| 遠距離 | 13(19%) | 3(4%) | 7(10%) | 16(24%) | 32(48%) | 11(16%) | 10(15%) | 24(36%) |

③ 松山・道後エリア

| | 1. 藤原純友の乱 | 2. 鶴姫伝説 | 3. 大三島合戦 | 4. 厳島合戦 | 5. 壇ノ浦の合戦 | 6. 屋島の戦い | 7. 文永・弘安の役 | 8. 知らない |
|-----|-----------|---------|----------|---------|-----------|----------|------------|---------|
| 近距離 | 8(26%) | 6(19%) | 1(3%) | 1(3%) | 14(45%) | 6(19%) | 5(16%) | 14(45%) |
| 遠距離 | 23(12%) | 13(7%) | 4(2%) | 51(26%) | 104(53%) | 56(28%) | 21(11%) | 78(39%) |

注：水軍の歴史・文化ストーリーの認知度の項目は、3つのエリアの中で少なくとも1つのエリアが20を超えている項目を選定

3 研究成果

Ⅳ 観光客を対象とした形態・行動・認知度に関するアンケート調査

(3) まとめ

① 発地点に着目した総括

- 近距離、遠距離にかかわらず、エリアを跨る周遊性(広域性)あり
 - ・しまなみエリアと松山・道後エリアでは相互に広域観光ルートとして周遊性あり
 - ・しまなみエリア、松山道後エリアと呉エリアの周遊性はほとんどなし

② 着地点(訪問するエリア)に着目した総括

- 同一エリア内での周遊性をみると、近距離からの観光客に比べて、遠距離からの観光客の周遊する割合が高い

③ 認知度についての総括

- 水軍ゆかりの史跡施設、水軍の歴史ストーリー、水軍に関する伝統行事については総じて認知度が低い
 - ・水軍ゆかりの史跡施設として比較的認知度が高いのは大山祇神社のみ
 - 近距離においてのみ、大山祇神社、村上水軍の墓、因島水軍城の認知度が比較的高い
 - ・水軍の歴史ストーリーでは壇ノ浦の合戦のみ認知度が高い
 - ・水軍に関する伝統行事としては近距離においてのみ、三原やっさ祭り、因島水軍まつり、水軍レースについて比較的認知度が高い

3 研究成果

▽ 水軍資源を活用したツーリズムの創生に向けて

1 瀬戸内海における旅行商品の現状と課題

① 旅行商品の現状

- ・広島エリアにおけるクルージング商品
- ・宮島・広島・呉・松山を海上ルートで結ぶ瀬戸内1号線沿いの商品

② 旅行商品の課題

- ・瀬戸内海をテーマとしたものではない
- ・広島、松山の人気スポットや話題性を結び付けたものに留まる
- ・2次アクセスの整備が十分でない（運行時刻、送容量、料金）

《アンケート調査から》

- ・船の利用が少ない
- ・水軍に対する認知度が低い
- ・呉エリア、しまなみエリア、松山・道後エリアが観光ルートとして結びついていない

③ 旅行事業者ヒアリング

2 提案に向けての留意点

- ・現状においても観光資源として高い支持を受けるスポットを含むこと
- ・JR、路線バス、定期航路等既存の公共交通機関の利用による移動が可能であること
- ・水軍資源を活用した物語の演出を加えること
- ・広域周遊型とすること

3 研究成果

▽ 水軍資源を活用したツーリズムの創生に向けて

3 瀬戸内海観光ルートの提案

(1) ルートA
広島駅＝宮島口～宮島～松山・道後～呉＝広島駅

ルートAの水軍資源

- ・厳島神社
- ・音戸の瀬戸
- ・忽那諸島
- ・湯築城跡
- ・石手寺
- ・宝蔵寺
- ・伊佐爾波神社

瀬戸内水軍観光ルートA

＜テーマ例＞

- ◆瀬戸内海運1号線を通る瀬戸内水軍遺跡の散
- ◆宮島・道後と北浜・道後遺跡、そして、瀬戸内水軍遺跡の散

3 研究成果

▽ 水軍資源を活用したツーリズムの創生に向けて

3 瀬戸内海観光ルートの提案
(2) ルートB
 広島駅=広島(呉)~松山・道後=大島=大三島=因島=尾道=福山駅

ルートBの水軍資源

- ・音戸の瀬戸
- ・湯築城跡
- ・石手寺
- ・宝蔵寺
- ・伊佐爾波神社
- ・来島城跡
- ・能島城跡
- ・村上水軍博物館
- ・宮窪瀬戸潮流体験
- ・亀老山展望台
- ・カレイ山展望台
- ・大山祇神社
- ・因島水軍城
- ・余崎城跡
- ・高見山展望台

3 研究成果

▽ 水軍資源を活用したツーリズムの創生に向けて

3 瀬戸内海観光ルートの提案
(3) ルートC
 広島駅=広島(呉)~松山・道後~周防大島=岩国=宮島口~宮島~宮島口=広島駅

ルートCの水軍資源

- ・音戸の瀬戸
- ・湯築城跡
- ・石手寺
- ・宝蔵寺
- ・伊佐爾波神社
- ・元正寺(村上武吉の墓)
- ・嚴島神社

3 研究成果

▽ 水軍資源を活用したツーリズムの創生に向けて

3 瀬戸内海観光ルートへの提案

(4) 今後の検討ルート

チャータークルーズを使用した場合のルート

- ・ 広島（宮島）～江田島～中島～松山・道後～広島（呉）
- ・ 呉（広島）～倉橋～（安芸灘とびしま）～大三島～大島～今治
- ・ 呉（広島）～倉橋～（安芸灘とびしま）～大三島～因島～尾道

3 研究成果

▽ 水軍資源を活用したツーリズムの創生に向けて

4 今後の課題

- 水軍資源の認知度を高めるための方策
- 水軍をテーマとした旅行商品造成へ向けての環境整備
- 広域連携のもとで地元の機運の醸成

5 参考（旅行会社の意見）

① JTB 中国四国

- ・ 瀬戸内海の水軍に関する「歴史・文化」の一層の認知度向上
- ・ 瀬戸内海の水軍の「実在した人物」の功績や伝説などの取りまとめ
- ・ 瀬戸内海の水軍に関する情報を現地で伝える「解説者、ガイド」の育成・整備

② 瀬戸内海汽船

- ・ 水軍の歴史や史跡、海路や眠っている関係施設の掘り起こしと商品化
- ・ 地元語り部の発掘及びガイドの育成
- ・ 商品化に向けたチャーターモニタークルーズの実施と研究
- ・ 定期航路の活用に向けた研究
- ・ 瀬戸内水軍の情報発信と広報強化